

平成28年度事務事業総点検 評価シート

事業番号	489	所属	建設部土木課道路建設係			起案者	都築 博幸	
事業名	橋りょう維持管理事業					決裁者	山下 孝	
事業区分	<input type="checkbox"/>	義務的	<input checked="" type="checkbox"/>	経常的	<input type="checkbox"/>	政策的	連絡先	
							内線	0566-71-2239 2272
事務事業の分類	<input type="checkbox"/>	企画計画立案	<input type="checkbox"/>	調査・研究	<input type="checkbox"/>	規制、指導	<input type="checkbox"/>	育成・支援・相談
	<input type="checkbox"/>	内部管理	<input type="checkbox"/>	広報・普及啓発	<input type="checkbox"/>	徴収・収納	<input type="checkbox"/>	補助・助成・手当・サービス給付
	<input checked="" type="checkbox"/>	施設管理	<input type="checkbox"/>	窓口、受付	<input type="checkbox"/>	用地取得・処分	<input type="checkbox"/>	検査・審査・監査
	<input type="checkbox"/>	施設設計・建設	<input type="checkbox"/>	イベント・講座	<input type="checkbox"/>	現業業務	<input type="checkbox"/>	その他

Plan【事業概要】

総合計画体系	第7次	3-3-1-2-1		予算科目	会計	一般会計		
	第8次	6-3-③			款	40	土木費	
		項			10	道路橋りょう費		
		目			15	橋りょう維持費		
市長マニフェスト	<input type="checkbox"/>	該当	<input checked="" type="checkbox"/>	非該当	H28当初予算説明書該当ページ		227	
実施計画	<input checked="" type="checkbox"/>	該当	<input type="checkbox"/>	非該当				
総合計画以外の計画								
根拠法令	有	道路法施行規則						
議会答弁	有	平成25年9月定例会(橋梁長寿命化修繕計画の内容と取組状況について)						
陳情・市民要望	無							
実施方法	一部委託	委託先	民間企業、行政関連団体					
実施期間	開始	平成	元	年度	終期	平成	年度	<input checked="" type="checkbox"/> なし
求める成果(目的)	誰(受益者)が				~になる			
	橋りょう施設の				耐用年数が延びる			
事務事業の内容(手段)	老朽化する道路橋の拡大に対応するため、予防的な修繕及び計画的な架け替えにより、これに係る費用の削減を図りつつ地域の道路網の安全性・信頼性を確保します。							
事務の内容	橋りょう状況を的確に把握し、予防的な維持管理として橋りょうの点検、補修を実施します。							

Do【事業費(千円)、事業実績(活動・成果)】

	No	区分	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	
			実績	実績	実績	予算	
年間事業費等推移	① 歳出	事業費 (千円)	5,805	85,092	55,349	212,000	
		需用費					
		役務費					
		委託料	4,725	5,307	29,080	120,000	
		使用料及び賃借料					
		負担金、補助及び交付金		3,306			
			1,080	76,479	26,269	92,000	
	② 歳入	人件費	正規職員 (人)	945	2,520	5,040	5,040
			臨時職員人件費 (千円)	0.15	0.4	0.8	0.8
		③ 年間経費(①+②) (千円)	6,750	87,612	60,389	217,040	
④ 特定財源(市税等の一般財源以外) (千円)		0	32,670	16,565	112,950		
	④	国庫・県支出金 (千円)		32,670	16,565	81,950	
受益者負担金 (千円)							
その他 (千円)					31,000		
	⑤	一般財源(③-④) (千円)	6,750	54,942	43,824	104,090	

平成28年度事務事業総点検 評価シート

活動実績	平成25年度実績	平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度計画			
	橋りょう状況を的確に把握し、予防的な維持管理として橋りょうの点検、補修を実施	橋りょう状況を的確に把握し、予防的な維持管理として橋りょうの点検、補修を実施	橋りょう状況を的確に把握し、予防的な維持管理として橋りょうの点検、補修を実施	橋りょう状況を的確に把握し、予防的な維持管理として橋りょうの点検、補修を実施	橋りょう状況を的確に把握し、予防的な維持管理として橋りょうの点検、補修を実施		

  

成果	成果指標	単位	年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
	橋の不良により通れなくなった橋数	橋	目標	0	0	0	0
			実績	2	0	0	
	点検する橋数	橋	目標	97	128	34	193
実績			147	128	34		

Check【事業評価】

(1) 「事業の必要性」の検証・評価

(1)必要性	①行政関与の必要性	義務的な事務事業及び経常的な事務事業か <input type="checkbox"/> いいえ	➡	④「事業の必要性」の評価  ■ はい ■ E 継続 □ 該当しない ※2「改善の必要性」の評価へ
	②特定項目	<input type="checkbox"/> 国・県・民間事業者等が同様のサービスを行っている <input type="checkbox"/> 社会情勢の変化等により市民ニーズの必要性が低下している事業や市民ニーズを把握しておらずニーズが不明な事業である <input type="checkbox"/> 該当する	➡	
	③第8次総合計画との関連性	第8次総合計画に体系付けられているか <input type="checkbox"/> いいえ	➡	
④「事業の必要性」の評価	必要性が低い <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> D 廃止困難(必要性を再評価)	<input type="checkbox"/> A 直ちに廃止 <input type="checkbox"/> B 30年度までに廃止 <input type="checkbox"/> C 33年度までに廃止 目標 年度	➡	
⑤事業を廃止した場合の影響・廃止困難な理由など				

※④で、A～Dのいずれを選択した場合も、⑤は必須。

⑤記載後 A～Cを選択している場合 → Action【今後の方向性】へ

Dを選択している場合 → 2「改善の必要性」の検証・評価以降、すべて記載

平成28年度事務事業総点検 評価シート

(2) 「改善の必要性」の検証・評価

(1)有効性	①目標に対する進捗状況	事業実施により意図した成果が得られているか検証し、判断の理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 不十分 橋りょう長寿命化修繕計画に基づいて予防保全的に維持管理を実施しています。							
	②成果向上の余地	今以上に成果が向上する可能性があるか検証し、判断の理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある 橋りょう点検により早期発見した不良箇所の補修を計画的に実施していますので、これ以上の成果は得られないと考えます。							
	③上位施策への貢献度	事業実施により上位の施策の実現に貢献しているか検証し、判断の理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 低い 総合計画において都市基盤(交通)安全、安心、快適な道路交通環境の実現として位置づけられています。							
(2)効率性	①民間活力等の活用	外部委託や指定管理者制度の導入、NPO等の活用による事業実施が可能か検証し、判断の理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 <input type="checkbox"/> 可能 民間活力を活用できる部分はずでに活用しています。							
	②事業費の削減	現在の成果水準のまま事業費の削減が可能か検証し、判断の理由を記入 <input type="checkbox"/> 不可能 <input checked="" type="checkbox"/> 可能 橋りょうの点検、補修設計などを設計コンサルタント業者に発注し業務を監督することで職員の人件費より安価で実施しています。 橋長の短い橋りょうの点検は民間委託から職員点検で実施していきます。							
	③事業の効率化・簡素化	実施方法の見直しや創意工夫により、事業の効率化・簡素化の可否を検証し、判断の理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 <input type="checkbox"/> 可能 橋りょう維持管理のメンテナンスサイクルが効率的に確立しています。							
	④事務事業のスリム化	事務事業の統合や分割により、効果の向上を図ることができるか。できる場合は内容を記入 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 分割 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:30%;">既存の事務事業</td> <td style="width:20%;"></td> <td style="width:20%;"></td> <td style="width:20%;"></td> </tr> <tr> <td>再編後の事務事業</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> (内容) <div style="border: 1px solid black; height: 20px; width: 100%;"></div>	既存の事務事業				再編後の事務事業		
既存の事務事業									
再編後の事務事業									
		削減額見込(概算) 千円							
(3)公平性	①事業規模・サービス水準	環境変化や他の自治体等との比較により、当市の事業規模やサービス水準の可否を検証し、判断理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 適正 <input type="checkbox"/> 過大 <input type="checkbox"/> 過小 道路法施行規則により橋りょう点検が義務化されており、全国において橋りょう維持事業を実施しています。							
	②受益者負担	受益者負担の適否を検証し、判断の理由を記入 <input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 適正 <input type="checkbox"/> 過大 <input type="checkbox"/> 過小 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> 問題ない <input type="checkbox"/> 検討必要 公共施設であるため問題ないと考えます。							
「改善の必要性」の評価		<input checked="" type="checkbox"/> 有 <table style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr> <td style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <input checked="" type="checkbox"/> 見直し  <input type="checkbox"/> 拡充  <input type="checkbox"/> 縮小・統合                      目標 29 年度                 </td> </tr> </table> <input type="checkbox"/> 無(現状維持)	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 目標 29 年度						
<input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 目標 29 年度									

平成28年度事務事業総点検 評価シート

Action【今後の方向性】

改善取組	課題	活動実績・成果・事業評価の内容を踏まえて記入 橋りょうを点検から診断、点検、措置、記録とメンテナンスサイクルを実現するため維持管理費が増大することが考えられます。		
	改善取組	上記課題に対する平成28年度における改善取組 維持管理費を削減するために橋長の短い橋りょうの点検は民間委託から職員点検で実施していきます。		
主管課評価 (再掲)	事業の必要性		改善の必要性	
	必要性が低い	必要性が高い	目標 平成 29 年度	
	<input type="checkbox"/> A 直ちに廃止 <input type="checkbox"/> B 30年度までに廃止 <input type="checkbox"/> C 33年度までに廃止 目標 0 年度 <input type="checkbox"/> D 廃止困難	<input checked="" type="checkbox"/> E 継続	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 現状維持	
評価の総括	予防的な修繕及び計画的な架け替えにより、これに係る費用の縮減を図りつつ地域の道路網の安全性・信頼性を確保します。			

平成28年度事務事業総点検 評価シート

事業番号	491	所属	建設部土木課道路建設係			起案者	都築 博幸
事業名	主要道路新設改良事業					決裁者	山下 孝
事業区分	<input type="checkbox"/>	義務的	<input type="checkbox"/>	経常的	<input checked="" type="checkbox"/>	政策的	連絡先
							0566-71-2239
事務事業の分類	<input type="checkbox"/>	企画計画立案	<input type="checkbox"/>	調査・研究	<input type="checkbox"/>	規制、指導	<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/>	内部管理	<input type="checkbox"/>	広報・普及啓発	<input type="checkbox"/>	徴収・収納	<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/>	施設管理	<input type="checkbox"/>	窓口、受付	<input type="checkbox"/>	用地取得・処分	<input type="checkbox"/>
	<input checked="" type="checkbox"/>	施設設計・建設	<input type="checkbox"/>	イベント・講座	<input type="checkbox"/>	現業業務	<input type="checkbox"/>
							育成・支援・相談
							補助・助成・手当・サービス給付
							検査・審査・監査
							その他

Plan【事業概要】

総合計画体系	第7次	3-3-1-1-2		予算科目	会計	一般会計		
	第8次	6-1-②			款	40	土木費	
					項	10	道路橋りょう費	
					目	20	道路新設改良費	
市長マニフェスト	<input type="checkbox"/>	該当	<input checked="" type="checkbox"/>	非該当	H28当初予算説明書該当ページ			
実施計画	<input checked="" type="checkbox"/>	該当	<input type="checkbox"/>	非該当				227
総合計画以外の計画								
根拠法令	無							
議会答弁	有 平成28年3月定例会(市道緑箕輪2号線の未整備区間の今後の整備区間について)							
陳情・市民要望	有 町内会土木事業要望							
実施方法	一部委託		委託先	民間企業				
実施期間	開始		平成 元 年度		終期	平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> なし		
求める成果(目的)	誰(受益者)が			~になる				
	幹線道路が			整備される				
事務事業の内容(手段)	交通の分散化、交通渋滞の緩和などの円滑な交通体系を確保し、道路利用者の利便性の向上を図ります。							
事務の内容	幹線道路の道路拡幅、歩車道分離、交差点改良の用地買収、設計、工事を実施します。							

Do【事業費(千円)、事業実績(活動・成果)】

	No	区分	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	
			実績	実績	実績	予算	
年間事業費等推移	① 歳出	事業費 (千円)	435,118	305,512	251,507	169,327	
		需用費					
		役務費					
		委託料	9,824	3,326	14,773	33,500	
		使用料及び賃借料					
		負担金、補助及び交付金	6,716	9,222	1,783	5,210	
			418,579	292,964	234,951	130,617	
	② 歳入	人件費	正規職員 (人)	4.15	4.42	3.55	3.15
			臨時職員人件費 (千円)				
		③ 年間経費(①+②) (千円)	461,263	333,358	273,872	189,172	
④ 歳入		特定財源(市税等の一般財源以外) (千円)	228,661	175,894	59,829	108,238	
	国庫・県支出金 (千円)	137,830	91,894	40,880	29,150		
	受益者負担金 (千円)						
	その他 (千円)	90,831	84,000	18,949	79,088		
⑤ 一般財源(③-④) (千円)	232,602	157,464	214,043	80,934			

平成28年度事務事業総点検 評価シート

活動実績	平成25年度実績	平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度計画			
	幹線道路の道路拡幅、歩車道分離、交差点改良の用地買収、設計、工事を実施	幹線道路の道路拡幅、歩車道分離、交差点改良の用地買収、設計、工事を実施	幹線道路の道路拡幅、歩車道分離、交差点改良の用地買収、設計、工事を実施	幹線道路の道路拡幅、歩車道分離、交差点改良の用地買収、設計、工事を実施			

  

成果	成果指標	単位	年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
	道路整備率(%)=道路整備済延長(m)/道路整備予定延長	%	目標	57.89	60.87	59.83	59.17
			実績	56.65	59.42	61.36	
			目標				
実績							

Check【事業評価】

(1) 「事業の必要性」の検証・評価

(1)必要性	①行政関与の必要性	義務的な事務事業及び経常的な事務事業か <input checked="" type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/> はい	→	④「事業の必要性」の評価 必要性が高い <input checked="" type="checkbox"/> E 継続 ※2「改善の必要性」の評価へ
	②特定項目	<input type="checkbox"/> 国・県・民間事業者等が同様のサービスを行っている <input type="checkbox"/> 社会情勢の変化等により市民ニーズの必要性が低下している事業や市民ニーズを把握しておらずニーズが不明な事業である <input type="checkbox"/> 該当する <input type="checkbox"/> 該当しない	→	
	③第8次総合計画との関連性	第8次総合計画に体系付けられているか <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/> はい	→	
④「事業の必要性」の評価	必要性が低い	<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> A 直ちに廃止 <input type="checkbox"/> B 30年度までに廃止 <input type="checkbox"/> C 33年度までに廃止 目標 年度 <input type="checkbox"/> D 廃止困難(必要性を再評価)		
⑤事業を廃止した場合の影響・廃止困難な理由など				

※④で、A～Dのいずれを選択した場合も、⑤は必須。

⑤記載後 A～Cを選択している場合 → Action【今後の方向性】へ

Dを選択している場合 → 2「改善の必要性」の検証・評価以降、すべて記載

平成28年度事務事業総点検 評価シート

(2) 「改善の必要性」の検証・評価

(1)有効性	①目標に対する進捗状況	事業実施により意図した成果が得られているか検証し、判断の理由を記入 ■ 順調 □ 不十分 実施計画で事業化された路線を計画的に整備を行っています。							
	②成果向上の余地	今以上に成果が向上する可能性があるか検証し、判断の理由を記入 ■ ない □ ある 成果指標を道路整備率として計画延長に対する整備済み延長の割合としています。計画的に工事を実施していますので、これ以上の成果は得られないと考えます。							
	③上位施策への貢献度	事業実施により上位の施策の実現に貢献しているか検証し、判断の理由を記入 ■ 高い □ 低い 総合計画において都市基盤(交通)幹線道路の整備促進として位置づけられています。							
(2)効率性	①民間活力等の活用	外部委託や指定管理者制度の導入、NPO等の活用による事業実施が可能か検証し、判断の理由を記入 ■ 不可能 □ 可能 民間活力を活用できる部分はすでに活用しています。							
	②事業費の削減	現在の成果水準のまま事業費の削減が可能か検証し、判断の理由を記入 ■ 不可能 □ 可能 道路設計を設計コンサルタント業者に発注し業務を監督することで職員の人件費より安価で実施しています。							
	③事業の効率化・簡素化	実施方法の見直しや創意工夫により、事業の効率化・簡素化の可否を検証し、判断の理由を記入 ■ 不可能 □ 可能 道路計画について沿線地権者と調整して設計内容に反映することで、効率的に整備を行っています。							
	④事務事業のスリム化	事務事業の統合や分割により、効果の向上を図ることができるか。できる場合は内容を記入 ■ ない □ 統合 □ 分割 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:30%;">既存の事務事業</td> <td style="width:20%;"></td> <td style="width:20%;"></td> <td style="width:20%;"></td> </tr> <tr> <td>再編後の事務事業</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> (内容)	既存の事務事業				再編後の事務事業		
既存の事務事業									
再編後の事務事業									
		削減額見込(概算) 千円							
(3)公平性	①事業規模・サービス水準	環境変化や他の自治体等との比較により、当市の事業規模やサービス水準の可否を検証し、判断理由を記入 ■ 適正 □ 過大 □ 過小 主要道路の整備は円滑な交通体系を確保し、道路利用者の利便性の向上を図るために必要な事業でありますので、他自治体も同様と考えます。							
	②受益者負担	受益者負担の適否を検証し、判断の理由を記入 □ ある □ 適正 □ 過大 □ 過小 ■ ない ■ 問題ない □ 検討必要 公共施設であるため問題ないと考えます。							
「改善の必要性」の評価		<div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> <div style="text-align: center;"> <input type="checkbox"/> 有  改善の必要性  <input checked="" type="checkbox"/> 無(現状維持)         </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <input type="checkbox"/> 見直し  <input type="checkbox"/> 拡充  <input type="checkbox"/> 縮小・統合            目標 年度         </div> </div>							

平成28年度事務事業総点検 評価シート

Action【今後の方向性】

改善取組	課題	活動実績・成果・事業評価の内容を踏まえて記入 用地買収にあたり、地権者に道路整備の必要性を理解していただくことが必要であると考えます。		
	改善取組	上記課題に対する平成28年度における改善取組 地権者を含む周辺住民に対して、道路計画に対する理解を得るため地元説明会を実施していきます。		
主管課評価 (再掲)	事業の必要性		改善の必要性	
	必要性が低い	必要性が高い	目標 平成 0 年度	
	<input type="checkbox"/> A 直ちに廃止 <input type="checkbox"/> B 30年度までに廃止 <input type="checkbox"/> C 33年度までに廃止 目標 0 年度 <input type="checkbox"/> D 廃止困難	<input checked="" type="checkbox"/> E 継続	<input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	
評価の総括	主要道路の整備は交通の分散化、交通渋滞の緩和などの円滑な交通体系を確保し、道路利用者の利便性の向上を図るために必要な事業であると考えます。			

平成28年度事務事業総点検 評価シート

事業番号	492	所属	建設部土木課道路建設係			起案者	都築 博幸
事業名	生活道路新設改良事業					決裁者	山下 孝
事業区分	<input type="checkbox"/>	義務的	<input type="checkbox"/>	経常的	<input checked="" type="checkbox"/>	政策的	連絡先
							0566-71-2239
事務事業の分類	<input type="checkbox"/>	企画計画立案	<input type="checkbox"/>	調査・研究	<input type="checkbox"/>	規制、指導	<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/>	内部管理	<input type="checkbox"/>	広報・普及啓発	<input type="checkbox"/>	徴収・収納	<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/>	施設管理	<input type="checkbox"/>	窓口、受付	<input type="checkbox"/>	用地取得・処分	<input type="checkbox"/>
	<input checked="" type="checkbox"/>	施設設計・建設	<input type="checkbox"/>	イベント・講座	<input type="checkbox"/>	現業業務	<input type="checkbox"/>
							育成・支援・相談
							補助・助成・手当・サービス給付
							検査・審査・監査
							その他

Plan【事業概要】

総合計画体系	第7次	3-3-1-1-3		予算科目	会計	一般会計
	第8次	6-3-①			款	40 土木費
					項	10 道路橋りょう費
					目	20 道路新設改良費
市長マニフェスト	<input type="checkbox"/>	該当	<input checked="" type="checkbox"/>	非該当	H28当初予算説明書該当ページ	
実施計画	<input checked="" type="checkbox"/>	該当	<input type="checkbox"/>	非該当		
総合計画以外の計画						
根拠法令	無					
議会答弁	有	平成18年3月定例会(生活道路で地元関係者との理解を得られている路線についての整備の考え方について)				
陳情・市民要望	有	町内会土木事業要望				
実施方法	一部委託		委託先	民間企業		
実施期間	開始	平成 元 年度		終期	平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> なし	
求める成果(目的)	誰(受益者)が			~になる		
	生活道路が			整備される		
事務事業の内容(手段)	町内会の土木事業要望に対応し、地域住民に密着した生活道路の環境改善を図ります。					
事務の内容	生活道路の道路側溝等の新設、改良工事、及び道路拡幅工事を実施します。					

Do【事業費(千円)、事業実績(活動・成果)】

	No	区分	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
			実績	実績	実績	予算
年間事業費等推移	① 歳出	事業費 (千円)	314,712	406,208	413,468	399,532
		需用費				
		役務費				
		委託料	10,378	6,799	0	7,000
		使用料及び賃借料				
		負担金、補助及び交付金	1,417	4,532	963	2,880
		その他	302,917	394,877	412,505	389,652
	②	人件費	16,695	17,010	21,042	22,050
		正規職員 (人)	2.65	2.7	3.34	3.5
		臨時職員人件費 (千円)				
	③	年間経費(①+②) (千円)	331,407	423,218	434,510	421,582
	④ 歳入	特定財源(市税等の一般財源以外) (千円)	0	3,696	4,092	0
		国庫・県支出金 (千円)		3,696	4,092	
受益者負担金 (千円)						
その他 (千円)						
⑤		一般財源(③-④) (千円)	331,407	419,522	430,418	421,582

平成28年度事務事業総点検 評価シート

活動実績	平成25年度実績	平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度計画			
	生活道路の道路側溝等の新設、改良工事、及び道路拡幅工事を実施	生活道路の道路側溝等の新設、改良工事、及び道路拡幅工事を実施	生活道路の道路側溝等の新設、改良工事、及び道路拡幅工事を実施	生活道路の道路側溝等の新設、改良工事、及び道路拡幅工事を実施	生活道路の道路側溝等の新設、改良工事、及び道路拡幅工事を実施		

  

成果	成果指標	単位	年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
	道路整備率(%)=道路整備済延長(m)/道路整備予定延長	%	目標	94.21	85.91	91.54	100
			実績	94.21	85.91	87.77	
			目標				
実績							

Check【事業評価】

(1) 「事業の必要性」の検証・評価

(1)必要性	①行政関与の必要性	義務的な事務事業及び経常的な事務事業か <input checked="" type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/> はい	→	④「事業の必要性」の評価 必要性が高い <input checked="" type="checkbox"/> E 継続 ※2「改善の必要性」の評価へ
	②特定項目	<input type="checkbox"/> 国・県・民間事業者等が同様のサービスを行っている <input type="checkbox"/> 社会情勢の変化等により市民ニーズの必要性が低下している事業や市民ニーズを把握しておらずニーズが不明な事業である <input type="checkbox"/> 該当する <input type="checkbox"/> 該当しない	→	
	③第8次総合計画との関連性	第8次総合計画に体系付けられているか <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/> はい	→	
④「事業の必要性」の評価	<input type="checkbox"/> 廃止 必要性が低い <input type="checkbox"/> D 廃止困難(必要性を再評価)	<input type="checkbox"/> A 直ちに廃止 <input type="checkbox"/> B 30年度までに廃止 <input type="checkbox"/> C 33年度までに廃止 目標 年度		
⑤事業を廃止した場合の影響・廃止困難な理由など				

※④で、A～Dのいずれを選択した場合も、⑤は必須。

⑤記載後 A～Cを選択している場合 → Action【今後の方向性】へ

Dを選択している場合 → 2「改善の必要性」の検証・評価以降、すべて記載

平成28年度事務事業総点検 評価シート

(2) 「改善の必要性」の検証・評価

(1)有効性	①目標に対する進捗状況	事業実施により意図した成果が得られているか検証し、判断の理由を記入 ■ 順調 □ 不十分 町内会の土木事業要望に対応し、生活道路を計画的に整備を行っています。							
	②成果向上の余地	今以上に成果が向上する可能性があるか検証し、判断の理由を記入 ■ ない □ ある 成果指標を道路整備率として計画延長に対する整備済み延長の割合としています。計画的に工事を実施していますので、これ以上の成果は得られないと考えます。							
	③上位施策への貢献度	事業実施により上位の施策の実現に貢献しているか検証し、判断の理由を記入 ■ 高い □ 低い 総合計画において都市基盤(住環境)良好な水環境の実現として位置づけられています。							
(2)効率性	①民間活力等の活用	外部委託や指定管理者制度の導入、NPO等の活用による事業実施が可能か検証し、判断の理由を記入 ■ 不可能 □ 可能 民間活力を活用できる部分はすでに活用しています。							
	②事業費の削減	現在の成果水準のまま事業費の削減が可能か検証し、判断の理由を記入 ■ 不可能 □ 可能 道路設計を設計コンサルタント業者に発注し業務を監督することで職員の人件費より安価で実施しています。							
	③事業の効率化・簡素化	実施方法の見直しや創意工夫により、事業の効率化・簡素化の可否を検証し、判断の理由を記入 ■ 不可能 □ 可能 町内会の土木事業要望内容を確認して設計内容に反映することで、生活道路を効率的に整備を行っています。							
	④事務事業のスリム化	事務事業の統合や分割により、効果の向上を図ることができるか。できる場合は内容を記入 ■ ない □ 統合 □ 分割 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:30%;">既存の事務事業</td> <td style="width:20%;"></td> <td style="width:20%;"></td> <td style="width:20%;"></td> </tr> <tr> <td>再編後の事務事業</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> (内容)	既存の事務事業				再編後の事務事業		
既存の事務事業									
再編後の事務事業									
		削減額見込(概算) 千円							
(3)公平性	①事業規模・サービス水準	環境変化や他の自治体等との比較により、当市の事業規模やサービス水準の可否を検証し、判断理由を記入 ■ 適正 □ 過大 □ 過小 生活道路の整備は地域住民に密着した生活道路の環境改善を図るために必要な事業でありますので、他自治体も同様と考えます。							
	②受益者負担	受益者負担の適否を検証し、判断の理由を記入 □ ある □ 適正 □ 過大 □ 過小 ■ ない ■ 問題ない □ 検討必要 公共施設であるため問題ないと考えます。							
「改善の必要性」の評価		<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無(現状維持) <div style="display: flex; align-items: center; margin-top: 10px;"> <div style="font-size: 2em; margin-right: 10px;">{</div> <div style="margin-right: 10px;"> <input type="checkbox"/> 見直し  <input type="checkbox"/> 拡充  <input type="checkbox"/> 縮小・統合         </div> <div style="font-size: 2em; margin-left: 10px;">}</div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between; width: 100%;"> <span>目標</span> <span>年度</span> </div>							

平成28年度事務事業総点検 評価シート

Action【今後の方向性】

改善取組	課題	活動実績・成果・事業評価の内容を踏まえて記入 地域の協力が不可欠な事業ですので、地域と密着した生活道路の環境改善を図るために地域と協働して整備を進めていくことが必要であると考えます。		
	改善取組	上記課題に対する平成28年度における改善取組 町内会の土木事業要望に対応し、地元町内会と連携を密にして、報告、連絡、相談等を行い、事業を実施していきます。		
主管課評価 (再掲)	事業の必要性		改善の必要性	
	必要性が低い	必要性が高い	目標 平成 0 年度	
	<input type="checkbox"/> A 直ちに廃止 <input type="checkbox"/> B 30年度までに廃止 <input type="checkbox"/> C 33年度までに廃止 目標 0 年度 <input type="checkbox"/> D 廃止困難	<input checked="" type="checkbox"/> E 継続	<input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	
評価の総括	生活道路の整備は町内会の土木事業要望に対応し、地域住民に密着した生活道路の環境改善を図るために必要な事業であると考えております。			

平成28年度事務事業総点検 評価シート

事業番号	493	所属	建設部土木課道路安全係			起案者	石川 一成	
事業名	歩道整備事業					決裁者	山下 孝	
事業区分	<input type="checkbox"/>	義務的	<input type="checkbox"/>	経常的	<input checked="" type="checkbox"/>	政策的	連絡先	
							0566-71-2239	
事務事業の分類	<input type="checkbox"/>	企画計画立案	<input type="checkbox"/>	調査・研究	<input type="checkbox"/>	規制、指導	<input type="checkbox"/>	育成・支援・相談
	<input type="checkbox"/>	内部管理	<input type="checkbox"/>	広報・普及啓発	<input type="checkbox"/>	徴収・収納	<input type="checkbox"/>	補助・助成・手当・サービス給付
	<input type="checkbox"/>	施設管理	<input type="checkbox"/>	窓口、受付	<input type="checkbox"/>	用地取得・処分	<input type="checkbox"/>	検査・審査・監査
	<input checked="" type="checkbox"/>	施設設計・建設	<input type="checkbox"/>	イベント・講座	<input type="checkbox"/>	現業業務	<input type="checkbox"/>	その他
						内線	2276	

Plan【事業概要】

総合計画体系	第7次	1-4-3-2-3		予算科目	会計	一般会計		
	第8次	5-2-①			款	40	土木費	
					項	10	道路橋りょう費	
					目	20	道路新設改良費	
市長マニフェスト	<input type="checkbox"/>	該当	<input checked="" type="checkbox"/>	非該当	H28当初予算説明書該当ページ		231	
実施計画	<input checked="" type="checkbox"/>	該当	<input type="checkbox"/>	非該当				
総合計画以外の計画								
根拠法令	有	道路構造令						
議会答弁	無							
陳情・市民要望	有	町内会土木要望、H24.2要望書(町内会長、総代、沿線地権者同意書添付)						
実施方法	一部委託	委託先	設計:コンサルタント、工事:市内業者					
実施期間	開始	平成	元	年度	終期	平成	年度	<input checked="" type="checkbox"/> なし
求める成果(目的)	誰(受益者)が			~になる				
	児童生徒を含む地元住民が			将来にわたり、安全な歩道を利用できる				
事務事業の内容(手段)	歩道を整備する事業 ・費用対効果が図れるよう調査、設計を行います。 ・必要性をご理解いただけるよう用地買収を行います。 ・早期に効果が発揮できるよう工事発注及び完成に努めます。							
事務の内容	事業化路線 ・市道 小川金政10号線 ・市道 桜井木戸線							

Do【事業費(千円)、事業実績(活動・成果)】

	No	区分	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
			実績	実績	実績	予算
年間事業費等推移	① 歳出	事業費 (千円)	22,882	5,452	17,550	20,050
		需用費				50
		役務費				2,100
		委託料	5,107	5,452	1,500	
		使用料及び賃借料				
		負担金、補助及び交付金				100
		その他	17,775	0	16,050	17,800
	②	人件費	3,276	1,827	1,953	2,835
		正規職員 (人)	0.52	0.29	0.31	0.45
		臨時職員人件費 (千円)				
③	年間経費(①+②) (千円)	26,158	7,279	19,503	22,885	
④ 歳入	特定財源(市税等の一般財源以外) (千円)	3,850	0	0	0	
	国庫・県支出金 (千円)	3,850	0	0	0	
	受益者負担金 (千円)					
	その他 (千円)					
⑤	一般財源(③-④) (千円)	22,308	7,279	19,503	22,885	

平成28年度事務事業総点検 評価シート

活動実績	平成25年度実績	平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度計画
	歩道整備工事(小川金政10号線) 予備設計業務委託(桜井木戸線)	詳細設計業務委託(桜井木戸線)	用地取得(桜井木戸線)	用地取得(桜井木戸線)

  

成果	成果指標	単位	年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
	事業化された歩道整備の進捗率 市道 桜井木戸線	%	目標	20	40	50	60
			実績	20	40	50	
			目標				
		実績					

Check【事業評価】

(1) 「事業の必要性」の検証・評価

(1)必要性	①行政関与の必要性	義務的な事務事業及び経常的な事務事業か <input checked="" type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/> はい	➡	④「事業の必要性」の評価 必要性が高い <input checked="" type="checkbox"/> E 継続 ※2「改善の必要性」の評価へ
	②特定項目	<input type="checkbox"/> 国・県・民間事業者等が同様のサービスを行っている <input type="checkbox"/> 社会情勢の変化等により市民ニーズの必要性が低下している事業や市民ニーズを把握しておらずニーズが不明な事業である <input type="checkbox"/> 該当する	➡	
	③第8次総合計画との関連性	第8次総合計画に体系付けられているか <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/> はい	➡	
④「事業の必要性」の評価	<input type="checkbox"/> 廃止 必要性が低い <input type="checkbox"/> D 廃止困難(必要性を再評価)	<input type="checkbox"/> A 直ちに廃止 <input type="checkbox"/> B 30年度までに廃止 <input type="checkbox"/> C 33年度までに廃止 目標 年度		
⑤事業を廃止した場合の影響・廃止困難な理由など				

※④で、A～Dのいずれを選択した場合も、⑤は必須。

⑤記載後 A～Cを選択している場合 → Action【今後の方向性】へ

Dを選択している場合 → 2「改善の必要性」の検証・評価以降、すべて記載

平成28年度事務事業総点検 評価シート

(2) 「改善の必要性」の検証・評価

(1)有効性	①目標に対する進捗状況	事業実施により意図した成果が得られているか検証し、判断の理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 不十分 関係機関との協議や沿線住民の協力も得られ、順調に事業進捗しています。					
	②成果向上の余地	今以上に成果が向上する可能性があるか検証し、判断の理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある 歩道整備後には児童生徒を含む地元住民が安全な歩道を利用できるため、今以上に成果向上の可能性は無いと考えます。					
	③上位施策への貢献度	事業実施により上位の施策の実現に貢献しているか検証し、判断の理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 低い 地元要望があり、町内会にも協力いただいているため、市民の安全を守り満足度の向上を目指した歩道整備事業は重要な取組みです。					
(2)効率性	①民間活力等の活用	外部委託や指定管理者制度の導入、NPO等の活用による事業実施が可能か検証し、判断の理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 <input type="checkbox"/> 可能 安全な歩道を整備することは、安城市の責務であり、外部委託等は不可と考えます。					
	②事業費の削減	現在の成果水準のまま事業費の削減が可能か検証し、判断の理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 <input type="checkbox"/> 可能 道路構造令の基準を満たす範囲内で建物補償、用地買収は極力少なくするような線形とすることにより事業費の削減をしており、これ以上の削減は不可能と考えます。					
	③事業の効率化・簡素化	実施方法の見直しや創意工夫により、事業の効率化・簡素化の可否を検証し、判断の理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 <input type="checkbox"/> 可能 道路設計はコンサル委託しながら、要望をいただいた地元への十分な説明を行うことにより、手戻りのないスピーディかつ効率的な手法で事業を進めています。					
	④事務事業のスリム化	事務事業の統合や分割により、効果の向上を図ることができるか。できる場合は内容を記入 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 分割 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:30%;">既存の事務事業</td> <td style="width:30%;"></td> <td style="width:30%;"></td> </tr> <tr> <td>再編後の事務事業</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> (内容) 	既存の事務事業			再編後の事務事業	
既存の事務事業							
再編後の事務事業							
		削減額見込(概算) 千円					
(3)公平性	①事業規模・サービス水準	環境変化や他の自治体等との比較により、当市の事業規模やサービス水準の可否を検証し、判断理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 適正 <input type="checkbox"/> 過大 <input type="checkbox"/> 過小 児童生徒や市民の安全を守るためには歩道整備は必要不可欠な事業であり、他の自治体等も同様、同程度の事業を行っています。					
	②受益者負担	受益者負担の適否を検証し、判断の理由を記入 <input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 適正 <input type="checkbox"/> 過大 <input type="checkbox"/> 過小 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> 問題ない <input type="checkbox"/> 検討必要 歩道整備は、歩道を通る児童生徒、沿線住民、通過車両など不特定多数の方が恩恵を受ける事業のため、受益者負担は発生しないと考えます。					
「改善の必要性」の評価		<input type="checkbox"/> 有 <table style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr> <td style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <input type="checkbox"/> 見直し  <input type="checkbox"/> 拡充  <input type="checkbox"/> 縮小・統合                              目標                         </td> <td style="padding: 0 10px;">)</td> <td style="vertical-align: middle;">年度</td> </tr> </table> <input checked="" type="checkbox"/> 無(現状維持)	<input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 目標	)	年度		
<input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 目標	)	年度					

平成28年度事務事業総点検 評価シート

Action【今後の方向性】

改善取組	課題	活動実績・成果・事業評価の内容を踏まえて記入 改良する道路沿線の地権者の了解が得られない場合や反対されるケースがあります。	
	改善取組	上記課題に対する平成28年度における改善取組 道路や歩道整備の必要性を理解していただき、根気強く交渉します。	
主管課評価 (再掲)	事業の必要性		改善の必要性
	必要性が低い	必要性が高い	
	<input type="checkbox"/> A 直ちに廃止 <input type="checkbox"/> B 30年度までに廃止 <input type="checkbox"/> C 33年度までに廃止 目標 0 年度 <input type="checkbox"/> D 廃止困難	<input checked="" type="checkbox"/> E 継続	<input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
評価の総括	地元要望に基づく歩道整備であり、安全な交通環境を整えるため、歩道整備の促進を図ります。		

平成28年度事務事業総点検 評価シート

事業番号	915	所属	建設部土木課道路安全係			起案者	石川 一成
事業名	交差点改良事業					決裁者	山下 孝
事業区分	<input type="checkbox"/>	義務的	<input type="checkbox"/>	経常的	<input checked="" type="checkbox"/>	政策的	連絡先
							0566-71-2239
事務事業の分類	<input type="checkbox"/>	企画計画立案	<input type="checkbox"/>	調査・研究	<input type="checkbox"/>	規制、指導	<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/>	内部管理	<input type="checkbox"/>	広報・普及啓発	<input type="checkbox"/>	徴収・収納	<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/>	施設管理	<input type="checkbox"/>	窓口、受付	<input type="checkbox"/>	用地取得・処分	<input type="checkbox"/>
	<input checked="" type="checkbox"/>	施設設計・建設	<input type="checkbox"/>	イベント・講座	<input type="checkbox"/>	現業業務	<input type="checkbox"/>
							育成・支援・相談
							補助・助成・手当・サービス給付
							検査・審査・監査
							その他

Plan【事業概要】

総合計画体系	第7次	1-4-3-2-1		予算科目	会計	一般会計		
	第8次	6-3-①			款	40	土木費	
		項			10	道路橋りょう費		
		目			25	交通安全施設整備事業費		
市長マニフェスト	<input type="checkbox"/>	該当	<input checked="" type="checkbox"/>	非該当	H28当初予算説明書該当ページ		231	
実施計画	<input checked="" type="checkbox"/>	該当	<input type="checkbox"/>	非該当				
総合計画以外の計画								
根拠法令	有	道路構造令						
議会答弁	有	平成27年9月定例会(高棚町北交差点):今後の整備スケジュールについて⇒H27に道路計画を確定し、用地買収面積や補償費を算定し、H28には、用地買収、物件補償を完了し、H29に交差点改良工事を実施する予定						
陳情・市民要望	有	町内会土木要望、H19.12月要望書(赤松町内会長、市議連名)						
実施方法	一部委託		委託先	設計:コンサルタント、工事:市内業者				
実施期間	開始	平成 元 年度			終期	平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> なし		
求める成果 (目的)	誰(受益者)が			~になる				
	信号交差点に進入した車両が			渋滞無く、安全に通過できる				
事務事業の内容 (手段)	交差点を改良する事業(右折車線及び歩道設置) ・費用対効果が図れるよう調査、設計を行います。 ・必要性をご理解いただけるよう用地買収を行います。 ・早期に効果が発揮できるよう工事発注及び完成に努めます。							
事務の内容	事業化路線 箕輪古井線(鳥屋金交差点)、東端城ヶ入線(根崎町北交差点) 高棚榎前2号線ほか(高棚町北交差点)、福釜安城線(赤松町北交差点) 福釜安城線(福釜町猿町交差点)、小川安城線(安城南高校西交差点)							

Do【事業費(千円)、事業実績(活動・成果)】

	No	区分	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
			実績	実績	実績	予算
年間事業費等推移	① 歳出	事業費 (千円)	15,870	32,241	8,487	95,820
		需用費				700
		役務費				3,400
		委託料	11,870	9,286	8,487	25,000
		使用料及び賃借料				
		負担金、補助及び交付金				220
		その他	4,000	22,955	0	66,500
	②	人件費	8,946	7,875	11,277	15,120
		正規職員 (人)	1.42	1.25	1.79	2.4
		臨時職員人件費 (千円)				
③	年間経費(①+②) (千円)	24,816	40,116	19,764	110,940	
④ 歳入	特定財源(市税等の一般財源以外) (千円)	0	7,000	0	0	
	国庫・県支出金 (千円)	0	7,000	0		
	受益者負担金 (千円)					
	その他 (千円)					
⑤	一般財源(③-④) (千円)	24,816	33,116	19,764	110,940	

平成28年度事務事業総点検 評価シート

活動実績	平成25年度実績	平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度計画			
	・詳細設計業務委託(鳥屋金交差点)	・交差点改良工事(鳥屋金交差点) ・予備設計業務委託(高棚町北交差点) ・用地取得(根崎町北交差点)	・詳細設計業務委託(高棚町北交差点) ・用地取得(根崎町北交差点) ・予備設計業務委託(赤松町北交差点)	・用地取得(高棚町北交差点) ・一部区間の交差点改良工事(根崎町北交差点) ・用地取得(根崎町北交差点) ・詳細設計業務委託(赤松町北交差点) ・予備設計業務委託(福釜町猿町交差点) ・予備設計業務委託(安城南高校西交差点)			

  

成果	成果指標	単位	年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
	事業化された交差点改良の進捗率 市道 東端城ヶ入線(根崎町北交差点)	%	目標	40	50	60	70
			実績	40	50	60	
			目標				
		実績					

Check【事業評価】

(1) 「事業の必要性」の検証・評価

(1)必要性	①行政関与の必要性	義務的な事務事業及び経常的な事務事業か <input checked="" type="checkbox"/> いいえ	<input type="checkbox"/> はい	④「事業の必要性」の評価
	②特定項目	<input type="checkbox"/> 国・県・民間事業者等が同様のサービスを行っている <input type="checkbox"/> 社会情勢の変化等により市民ニーズの必要性が低下している事業や市民ニーズを把握しておらずニーズが不明な事業である <input type="checkbox"/> 該当する	<input checked="" type="checkbox"/> 該当しない	
	③第8次総合計画との関連性	第8次総合計画に体系付けられているか <input type="checkbox"/> いいえ	<input type="checkbox"/> はい	
④「事業の必要性」の評価	必要性が低い	<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> A 直ちに廃止 <input type="checkbox"/> B 30年度までに廃止 <input type="checkbox"/> C 33年度までに廃止 目標 年度 <input type="checkbox"/> D 廃止困難(必要性を再評価)		必要性が高い <input checked="" type="checkbox"/> E 継続 ※2「改善の必要性」の評価へ
⑤事業を廃止した場合の影響・廃止困難な理由など				

※④で、A～Dのいずれを選択した場合も、⑤は必須。

⑤記載後 A～Cを選択している場合 → Action【今後の方向性】へ

Dを選択している場合 → 2「改善の必要性」の検証・評価以降、すべて記載

平成28年度事務事業総点検 評価シート

(2) 「改善の必要性」の検証・評価

(1)有効性	①目標に対する進捗状況	事業実施により意図した成果が得られているか検証し、判断の理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 不十分 関係機関との協議や沿線住民の協力も得られ、順調に事業進捗しています。							
	②成果向上の余地	今以上に成果が向上する可能性があるか検証し、判断の理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある 交差点改良後には渋滞なく車両が通過しており、今以上に成果向上の余地はないと考えます。							
	③上位施策への貢献度	事業実施により上位の施策の実現に貢献しているか検証し、判断の理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 低い 地元要望があり、町内会にも協力いただいているため、信号交差点における渋滞解消など交通の円滑化と市民の安全を守るための交差点改良事業は重要な取り組みです。							
(2)効率性	①民間活力等の活用	外部委託や指定管理者制度の導入、NPO等の活用による事業実施が可能か検証し、判断の理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 <input type="checkbox"/> 可能 交差点改良を行い渋滞解消など交通の円滑化を行うことは、安城市の責務であり、外部委託等は不可と考えます。							
	②事業費の削減	現在の成果水準のまま事業費の削減が可能か検証し、判断の理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 <input type="checkbox"/> 可能 道路構造令の基準を満たす範囲内で建物補償、用地買収は極力少なくするような線形とすることにより事業費の削減をしており、これ以上の削減は不可能と考えます。							
	③事業の効率化・簡素化	実施方法の見直しや創意工夫により、事業の効率化・簡素化の可否を検証し、判断の理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 <input type="checkbox"/> 可能 道路設計はコンサル委託しながら、要望をいただいた地元への十分な説明を行うことにより、手戻りのないスピーディかつ効率的な手法で事業を進めています。							
	④事務事業のスリム化	事務事業の統合や分割により、効果の向上を図ることができるか。できる場合は内容を記入 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 分割 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:30%;">既存の事務事業</td> <td style="width:20%;"></td> <td style="width:20%;"></td> <td style="width:20%;"></td> </tr> <tr> <td>再編後の事務事業</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> (内容) <div style="border: 1px solid black; height: 20px; width: 100%;"></div>	既存の事務事業				再編後の事務事業		
既存の事務事業									
再編後の事務事業									
		削減額見込(概算)	千円						
(3)公平性	①事業規模・サービス水準	環境変化や他の自治体等との比較により、当市の事業規模やサービス水準の可否を検証し、判断理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 適正 <input type="checkbox"/> 過大 <input type="checkbox"/> 過小 信号交差点における渋滞解消など交通の円滑化と市民の安全を守るための交差点改良は必要不可欠な事業であり、他の自治体等も同様、同程度の事業を行っています。							
	②受益者負担	受益者負担の適否を検証し、判断の理由を記入 <input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 適正 <input type="checkbox"/> 過大 <input type="checkbox"/> 過小 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> 問題ない <input type="checkbox"/> 検討必要 交差点改良は、通過車両など不特定多数の方が恩恵を受ける事業のため、受益者負担は発生しないと考えます。							
「改善の必要性」の評価		<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無(現状維持)	( <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 ) 目標 年度						

平成28年度事務事業総点検 評価シート

Action【今後の方向性】

改善取組	課題	活動実績・成果・事業評価の内容を踏まえて記入 改良する信号交差点にはコンビニなど店舗が多く、地権者の了解は得られても店舗経営者に反対されるケースがあります。	
	改善取組	上記課題に対する平成28年度における改善取組 交差点改良の必要性を理解していただき、根気強く交渉します。	
主管課評価 (再掲)	事業の必要性		改善の必要性
	必要性が低い	必要性が高い	
	<input type="checkbox"/> A 直ちに廃止 <input type="checkbox"/> B 30年度までに廃止 <input type="checkbox"/> C 33年度までに廃止 目標 0 年度 <input type="checkbox"/> D 廃止困難	<input checked="" type="checkbox"/> E 継続	<input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
評価の総括	地元要望に基づく交差点改良事業であり、渋滞解消など交通の円滑化と市民の安全を守るためにも交差点改良事業の促進を図ります。		

平成28年度事務事業総点検 評価シート

事業番号	495	所属	建設部土木課道路安全係			起案者	石川 一成
事業名	通学路整備事業					決裁者	山下 孝
事業区分	<input type="checkbox"/>	義務的	<input type="checkbox"/>	経常的	<input checked="" type="checkbox"/>	政策的	連絡先
							0566-71-2239
事務事業の分類	<input type="checkbox"/>	企画計画立案	<input type="checkbox"/>	調査・研究	<input type="checkbox"/>	規制、指導	<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/>	内部管理	<input type="checkbox"/>	広報・普及啓発	<input type="checkbox"/>	徴収・収納	<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/>	施設管理	<input type="checkbox"/>	窓口、受付	<input type="checkbox"/>	用地取得・処分	<input type="checkbox"/>
	<input checked="" type="checkbox"/>	施設設計・建設	<input type="checkbox"/>	イベント・講座	<input type="checkbox"/>	現業業務	<input type="checkbox"/>
							育成・支援・相談
							補助・助成・手当・サービス給付
							検査・審査・監査
							その他

Plan【事業概要】

総合計画体系	第7次	1-4-3-2-2		予算科目	会計	一般会計		
	第8次	5-2-②			款	40	土木費	
					項	10	道路橋りょう費	
					目	25	交通安全施設整備事業費	
市長マニフェスト	<input type="checkbox"/>	該当	<input checked="" type="checkbox"/>	非該当	H28当初予算説明書該当ページ		231	
実施計画	<input type="checkbox"/>	該当	<input checked="" type="checkbox"/>	非該当				
総合計画以外の計画								
根拠法令	無							
議会答弁	有	平成25年3月定例会:小中学生の通学路の安全対策の進捗状況と今後の計画について⇒小中学校へも引き続き通学路整備要望箇所を聞き取り、緊急性を考慮しながら整備対策を行ってまいります。						
陳情・市民要望	有	毎年、学校教育課に提出される通学路整備要望(各学校及びPTA)、町内会土木要望						
実施方法	一部委託		委託先	設計:直営、工事:市内業者				
実施期間	開始	平成 元 年度			終期	平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> なし		
求める成果 (目的)	誰(受益者)が			~になる				
	通学路を通行する児童生徒が			安全に登下校ができる				
事務事業の内容 (手段)	通学路を整備する事業 ・費用対効果が図れるよう調査、設計を行います。 ・早期に効果が発揮できるよう工事発注及び完成に努めます。							
事務の内容	通学路の安全対策を行う事業 学校教育課及び各町内会から提出される通学路整備要望に対応するため、道路路肩のグリーンライン、側溝改修などを行う							

Do【事業費(千円)、事業実績(活動・成果)】

	No	区分	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
			実績	実績	実績	予算
年間事業費等推移	① 歳出	事業費 (千円)	11,912	12,159	26,972	13,680
		需用費				30
		役務費				600
		委託料				
		使用料及び賃借料				
		負担金、補助及び交付金				50
		その他	11,912	12,159	26,972	13,000
	② 人件費	人件費	2,520	3,276	3,213	1,071
		正規職員 (人)	0.4	0.52	0.51	0.17
		臨時職員人件費 (千円)				
③ 年間経費(①+②)		14,432	15,435	30,185	14,751	
④ 歳入	特定財源(市税等の一般財源以外) (千円)	0	0	0	0	
	国庫・県支出金 (千円)	0	0	0	0	
	受益者負担金 (千円)					
	その他 (千円)					
⑤ 一般財源(③-④)		14,432	15,435	30,185	14,751	

平成28年度事務事業総点検 評価シート

活動実績	平成25年度実績	平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度計画				
	町内会土木要望箇所及び各学校要望箇所の現地確認後、学校教育課と調整し、予定どおりの安全対策を行うことができた。 安全対策した通学路の児童生徒通過人数： 1500人通学(15小学校) 1800人通学(8中学校)	町内会土木要望箇所及び各学校要望箇所の現地確認後、学校教育課と調整し、予定どおりの安全対策を行うことができた。 安全対策した通学路の児童生徒通過人数： 700人通学(10小学校) 1000人通学(5中学校)	町内会土木要望箇所及び各学校要望箇所の現地確認後、学校教育課と調整し、予定どおりの安全対策を行うことができた。9月補正により、予算増額としたことにより例年以上の要望に対応できた。 安全対策した通学路の児童生徒通過人数： 1500人通学(16小学校) 1000人通学(7中学校)	町内会土木要望箇所及び各学校要望箇所の現地確認後、学校教育課と調整し、安全対策を行う通学路の児童生徒通過人数： 600人通学(8小学校) 800人通学(4中学校)				
成果	成果指標		単位	年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
	安全対策が図れた通学路の児童生徒の通過人数		人	目標	1400	1400	1400	1400
				実績	3300	1700	2500	
				目標				
実績								

Check【事業評価】

(1) 「事業の必要性」の検証・評価

(1)必要性	①行政関与の必要性	義務的な事務事業及び経常的な事務事業か  <input checked="" type="checkbox"/> いいえ	<input type="checkbox"/> はい	④「事業の必要性」の評価
	②特定項目	<input type="checkbox"/> 国・県・民間事業者等が同様のサービスを行っている <input type="checkbox"/> 社会情勢の変化等により市民ニーズの必要性が低下している事業や市民ニーズを把握しておらずニーズが不明な事業である  <input type="checkbox"/> 該当する	<input type="checkbox"/> はい <input checked="" type="checkbox"/> 該当しない	
	③第8次総合計画との関連性	第8次総合計画に体系付けられているか  <input type="checkbox"/> いいえ	<input type="checkbox"/> はい	
④「事業の必要性」の評価	必要性が低い	<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> A 直ちに廃止 <input type="checkbox"/> B 30年度までに廃止 <input type="checkbox"/> C 33年度までに廃止 目標 年度 <input type="checkbox"/> D 廃止困難(必要性を再評価)		必要性が高い <input checked="" type="checkbox"/> E 継続 ※2「改善の必要性」の評価へ
⑤事業を廃止した場合の影響・廃止困難な理由など				

※④で、A～Dのいずれを選択した場合も、⑤は必須。

⑤記載後 A～Cを選択している場合 → Action【今後の方向性】へ  
Dを選択している場合 → 2「改善の必要性」の検証・評価以降、すべて記載

平成28年度事務事業総点検 評価シート

(2) 「改善の必要性」の検証・評価

(1)有効性	①目標に対する進捗状況	事業実施により意図した成果が得られているか検証し、判断の理由を記入 ■ 順調 □ 不十分 「安全対策が図れた通学路の児童生徒の通過人数」も目標を大きく上回っており、町内会及び学校にも喜んでいただいています。	
	②成果向上の余地	今以上に成果が向上する可能性があるか検証し、判断の理由を記入 ■ ない □ ある 対応する学校、町内会が偏ることなく公平に施工できるよう判断しており、また、苦情も無いことから、現状ですでに十分な成果をあげています。	
	③上位施策への貢献度	事業実施により上位の施策の実現に貢献しているか検証し、判断の理由を記入 ■ 高い □ 低い 第8次総合計画にも位置づけられた「安城市通学路交通安全プログラム」の一環として、町内会土木要望及び各学校要望箇所の安全対策をしており、児童生徒の安全を守るための通学路整備事業は重要な取り組みです。	
(2)効率性	①民間活力等の活用	外部委託や指定管理者制度の導入、NPO等の活用による事業実施が可能か検証し、判断の理由を記入 ■ 不可能 □ 可能 通学路を通行する児童生徒の安全を確保することは、安城市の責務であり、外部委託等は不可と考えます。	
	②事業費の削減	現在の成果水準のまま事業費の削減が可能か検証し、判断の理由を記入 ■ 不可能 □ 可能 グリーンライン施工の際、破線にすることによりコスト削減を図っているため、これ以上の削減は不可能と考えます。	
	③事業の効率化・簡素化	実施方法の見直しや創意工夫により、事業の効率化・簡素化の可否を検証し、判断の理由を記入 ■ 不可能 □ 可能 学校教育課と調整し、対応する要望を決め、要望をいただいた地元及び学校への十分な説明を行うことにより、手戻りのないスピーディかつ効率的な手法で事業を進めています。	
	④事務事業のスリム化	事務事業の統合や分割により、効果の向上を図ることができるか。できる場合は内容を記入 ■ ない □ 統合 □ 分割	
		削減額見込(概算)	千円
(3)公平性	①事業規模・サービス水準	環境変化や他の自治体等との比較により、当市の事業規模やサービス水準の可否を検証し、判断理由を記入 ■ 適正 □ 過大 □ 過小 児童生徒の安全を守るための通学路整備は必要不可欠な事業であり、他の自治体等も同様、同程度の事業を行っています。	
	②受益者負担	受益者負担の適否を検証し、判断の理由を記入 □ ある □ 適正 □ 過大 □ 過小 ■ ない ■ 問題ない □ 検討必要 通学路整備は、通学路を通る児童生徒のみならず、沿線住民にとっても車両速度の低減など恩恵を受ける事業のため、不特定多数の市民が受益者となることから負担は発生しないと考えます。	
「改善の必要性」の評価		<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 目標 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 無(現状維持)	

平成28年度事務事業総点検 評価シート

Action【今後の方向性】

改善取組	課題	活動実績・成果・事業評価の内容を踏まえて記入 平成24年度の通学路緊急合同点検以降、通学路の安全に対する意識が高くなり、学校、町内会から毎年多くの要望が出されます。この要望全てに対応することができなく毎年、積み残しが発生します。		
	改善取組	上記課題に対する平成28年度における改善取組 本当に対応して欲しい要望なのかどうか、学校教育課から各学校、町内会と協議するように調整します。		
主管課評価 (再掲)	事業の必要性		改善の必要性	
	必要性が低い	必要性が高い	目標 平成 0 年度	
	<input type="checkbox"/> A 直ちに廃止 <input type="checkbox"/> B 30年度までに廃止 <input type="checkbox"/> C 33年度までに廃止 目標 0 年度 <input type="checkbox"/> D 廃止困難	<input checked="" type="checkbox"/> E 継続	<input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	
評価の総括	安全な交通環境を整えるため、通学路整備の促進を図ります。			

平成28年度事務事業総点検 評価シート

事業番号	497	所属	建設部土木課河川係			起案者	神谷 征裕
事業名	橋りょう新設改良事業					決裁者	山下 孝
事業区分	<input type="checkbox"/>	義務的	<input type="checkbox"/>	経常的	<input checked="" type="checkbox"/>	政策的	連絡先
							0566-71-2239
事務事業の分類	<input type="checkbox"/>	企画計画立案	<input type="checkbox"/>	調査・研究	<input type="checkbox"/>	規制・指導	<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/>	内部管理	<input type="checkbox"/>	広報・普及啓発	<input type="checkbox"/>	徴収・収納	<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/>	施設管理	<input type="checkbox"/>	窓口、受付	<input checked="" type="checkbox"/>	用地取得・処分	<input type="checkbox"/>
	<input checked="" type="checkbox"/>	施設設計・建設	<input type="checkbox"/>	イベント・講座	<input type="checkbox"/>	現業業務	<input type="checkbox"/>
							育成・支援・相談
							補助・助成・手当・サービス給付
							検査・審査・監査
							その他

Plan【事業概要】

総合計画体系	第7次	3-3-1-1-4		予算科目	会計	一般会計
	第8次	11-5-(9)			款	40 土木費
					項	10 道路橋りょう費
					目	30 橋りょう新設改良費
市長マニフェスト	<input type="checkbox"/>	該当	<input checked="" type="checkbox"/>	非該当	H28当初予算説明書該当ページ	
実施計画	<input checked="" type="checkbox"/>	該当	<input type="checkbox"/>	非該当		
総合計画以外の計画						
根拠法令	無					
議会答弁	無					
陳情・市民要望	無					
実施方法	一部委託	委託先	民間企業			
実施期間	開始	平成 元 年度	終期	平成 年度	■ なし	
求める成果 (目的)	誰(受益者)が			~になる		
	市民が			安全、快適に河川を横断できるようになる		
事務事業の内容 (手段)	河川改良事業と同調し、橋りょうの改築・拡幅を行います。					
事務の内容	県主体工事の負担金手続き事務 市主体工事の設計、積算及び監督					

Do【事業費(千円)、事業実績(活動・成果)】

	No	区分	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
			実績	実績	実績	予算
年間事業費等推移	① 歳出	事業費 (千円)	42,277	186,497	169,215	447,939
		需用費			3	30
		役務費			298	300
		委託料				
		使用料及び賃借料			2,939	3,870
		負担金、補助及び交付金			79,643	96,739
		その他	42,277	186,497	86,332	347,000
	② 人件費	正規職員 (人)	3,843	5,481	5,922	6,678
		臨時職員人件費 (千円)	0.61	0.87	0.94	1.06
		年間経費(①+②) (千円)	46,120	191,978	175,137	454,617
③ 歳入	特定財源(市税等の一般財源以外) (千円)	0	0	44,273	163,631	
	国庫・県支出金 (千円)			44,273	163,631	
	受益者負担金 (千円)					
	その他 (千円)					
⑤ 一般財源(③-④) (千円)	46,120	191,978	130,864	290,986		

平成28年度事務事業総点検 評価シート

活動実績	平成25年度実績	平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度計画			
	<ul style="list-style-type: none"> <li>岩根上橋:取付道路</li> <li>下懸橋:詳細設計</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>西海橋:プレロード</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>下懸橋:仮橋設置</li> <li>西海橋:仮橋設置</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>下懸橋:両岸下部工</li> <li>西海橋:旧橋撤去(上部、右岸下部)、右岸下部工</li> </ul>			

  

成果	成果指標	単位	年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
	改築が完了する橋りょう数	橋	目標	1	0	0	0
			実績	1	0	0	
	橋りょう改築に伴う取付道路等の付替え工事	地区	目標	1	2	1	0
実績			1	2	1		

Check【事業評価】

(1) 「事業の必要性」の検証・評価

(1)必要性	①行政関与の必要性	義務的な事務事業及び経常的な事務事業か <input checked="" type="checkbox"/> いいえ	→	④「事業の必要性」の評価
	②特定項目	<input type="checkbox"/> 国・県・民間事業者等が同様のサービスを行っている <input type="checkbox"/> 社会情勢の変化等により市民ニーズの必要性が低下している事業や市民ニーズを把握しておらずニーズが不明な事業である <input type="checkbox"/> 該当する	→	
	③第8次総合計画との関連性	第8次総合計画に体系付けられているか <input type="checkbox"/> いいえ	→	
④「事業の必要性」の評価	<input type="checkbox"/> 廃止 必要性が低い <input type="checkbox"/> D 廃止困難(必要性を再評価)	<input type="checkbox"/> A 直ちに廃止 <input type="checkbox"/> B 30年度までに廃止 <input type="checkbox"/> C 33年度までに廃止 目標 年度		必要性が高い <input checked="" type="checkbox"/> E 継続 ※2「改善の必要性」の評価へ
⑤事業を廃止した場合の影響・廃止困難な理由など				

※④で、A～Dのいずれを選択した場合も、⑤は必須。

⑤記載後 A～Cを選択している場合 → Action【今後の方向性】へ

Dを選択している場合 → 2「改善の必要性」の検証・評価以降、すべて記載

平成28年度事務事業総点検 評価シート

(2) 「改善の必要性」の検証・評価

(1)有効性	①目標に対する進捗状況	事業実施により意図した成果が得られているか検証し、判断の理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 不十分 県が実施する河川改良事業と同調し、順調に進捗しています。							
	②成果向上の余地	今以上に成果が向上する可能性があるか検証し、判断の理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある 県が実施する河川改良事業との同調が前提であるため困難です。							
	③上位施策への貢献度	事業実施により上位の施策の実現に貢献しているか検証し、判断の理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 低い 河川改良事業の推進により、浸水被害が軽減されます。							
(2)効率性	①民間活力等の活用	外部委託や指定管理者制度の導入、NPO等の活用による事業実施が可能か検証し、判断の理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 <input type="checkbox"/> 可能 民間活力を活用できる部分はすでに活用しています。							
	②事業費の削減	現在の成果水準のまま事業費の削減が可能か検証し、判断の理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 <input type="checkbox"/> 可能 河川改良事業との同調でコスト削減が図られているため、これ以上の見直しは困難です。							
	③事業の効率化・簡素化	実施方法の見直しや創意工夫により、事業の効率化・簡素化の可否を検証し、判断の理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 <input type="checkbox"/> 可能 河川改良事業との同調で事業の効率化を図っているため、これ以上の見直しは困難です。							
	④事務事業のスリム化	事務事業の統合や分割により、効果の向上を図ることができるか。できる場合は内容を記入 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 分割 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:30%;">既存の事務事業</td> <td style="width:20%;"></td> <td style="width:20%;"></td> <td style="width:20%;"></td> </tr> <tr> <td>再編後の事務事業</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> (内容) <div style="text-align: right; margin-top: 10px;">                         削減額見込(概算) <span style="float: right;">千円</span> </div>	既存の事務事業				再編後の事務事業		
既存の事務事業									
再編後の事務事業									
(3)公平性	①事業規模・サービス水準	環境変化や他の自治体等との比較により、当市の事業規模やサービス水準の可否を検証し、判断理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 適正 <input type="checkbox"/> 過大 <input type="checkbox"/> 過小 優先順位を考慮し計画的に整備を行っています。							
	②受益者負担	受益者負担の適否を検証し、判断の理由を記入 <input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 適正 <input type="checkbox"/> 過大 <input type="checkbox"/> 過小 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> 問題ない <input type="checkbox"/> 検討必要 通過車両など不特定多数の方が恩恵を受ける事業のため受益者負担は発生しないと考えます。							
「改善の必要性」の評価		<input type="checkbox"/> 有 <div style="display: flex; align-items: center; justify-content: center; margin: 10px 0;"> <span style="font-size: 2em; margin-right: 5px;">{</span> <div style="text-align: center;"> <input type="checkbox"/> 見直し  <input type="checkbox"/> 拡充  <input type="checkbox"/> 縮小・統合  <small>目標 年度</small> </div> <span style="font-size: 2em; margin-left: 5px;">}</span> </div> <input checked="" type="checkbox"/> 無(現状維持)							

平成28年度事務事業総点検 評価シート

Action【今後の方向性】

改善取組	課題	活動実績・成果・事業評価の内容を踏まえて記入 橋りょう工事は長期にわたるため、市民生活に多大な影響を与えます。	
	改善取組	上記課題に対する平成28年度における改善取組 旧橋撤去と同時に下部工を施工する等、発注方法を検討し工期短縮を図ります。	
主管課評価 (再掲)	事業の必要性		改善の必要性
	必要性が低い	必要性が高い	
	<input type="checkbox"/> A 直ちに廃止 <input type="checkbox"/> B 30年度までに廃止 <input type="checkbox"/> C 33年度までに廃止 目標 0 年度 <input type="checkbox"/> D 廃止困難	<input checked="" type="checkbox"/> E 継続	<input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
評価の総括	河川改良との同調事業であるが、優先順位、市道との取り付け方法など計画的な整備を今後も引き続き実施します。		

平成28年度事務事業総点検 評価シート

事業番号	498	所属	建設部土木課河川係			起案者	神谷 征裕
事業名	河川維持管理事業					決裁者	山下 孝
事業区分	<input type="checkbox"/>	義務的	<input type="checkbox"/>	経常的	<input checked="" type="checkbox"/>	政策的	連絡先
							0566-71-2239
事務事業の分類	<input type="checkbox"/>	企画計画立案	<input type="checkbox"/>	調査・研究	<input type="checkbox"/>	規制、指導	<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/>	内部管理	<input type="checkbox"/>	広報・普及啓発	<input type="checkbox"/>	徴収・収納	<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/>	施設管理	<input type="checkbox"/>	窓口、受付	<input type="checkbox"/>	用地取得・処分	<input type="checkbox"/>
	<input checked="" type="checkbox"/>	施設設計・建設	<input type="checkbox"/>	イベント・講座	<input type="checkbox"/>	現業業務	<input type="checkbox"/>
							育成・支援・相談
							補助・助成・手当・サービス給付
							検査・審査・監査
							その他

Plan【事業概要】

総合計画体系	第7次	3-2-1-1-1		予算科目	会計	一般会計		
	第8次	3-2-(9)			款	40	土木費	
		4-2-(9)			項	15	河川費	
		11-5-(9)			目	5	河川維持費	
市長マニフェスト	<input type="checkbox"/>	該当	<input checked="" type="checkbox"/>	非該当	H28当初予算説明書該当ページ		233	
実施計画	<input type="checkbox"/>	該当	<input checked="" type="checkbox"/>	非該当				
総合計画以外の計画	雨水マスタープラン							
根拠法令	無							
議会答弁	無							
陳情・市民要望	無							
実施方法	一部委託	委託先	民間企業、その他(町内会)					
実施期間	開始	平成	元	年度	終期	平成	年度	
求める成果 (目的)	誰(受益者)が				~になる			
	排水路流域の住民が				排水路が適切に維持管理されていることに満足している			
事務事業の内容 (手段)	準用河川、調整池及び排水路の草刈や浚渫等の維持管理業務を行います。 町内会の要望に基づき排水路整備を行います。							
事務の内容	工事の設計、積算及び監督							

Do【事業費(千円)、事業実績(活動・成果)】

	No	区分	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	
			実績	実績	実績	予算	
年間事業費等推移	① 歳出	事業費 (千円)	124,601	193,036	176,262	329,483	
		需用費			6,668	9,301	
		役務費			4,672	843	
		委託料			94,335	96,084	
		使用料及び賃借料			2,774	3,312	
		負担金、補助及び交付金					
			その他	124,601	193,036	67,813	219,943
	②	人件費	9,513	7,560	10,269	13,230	
		正規職員 (人)	1.51	1.2	1.63	2.1	
		臨時職員人件費 (千円)					
③	年間経費(①+②) (千円)	134,114	200,596	186,531	342,713		
④ 歳入	特定財源(市税等の一般財源以外) (千円)	0	0	0	0		
	国庫・県支出金 (千円)						
	受益者負担金 (千円)						
	その他 (千円)						
⑤	一般財源(③-④) (千円)	134,114	200,596	186,531	342,713		

平成28年度事務事業総点検 評価シート

活動実績	平成25年度実績	平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度計画			
	・河川等の草刈及び浚渫 ・町内会要望工事	・河川等の草刈及び浚渫 ・町内会要望工事 ・ポンプ施設等長寿命化計画策定	・河川等の草刈及び浚渫 ・町内会要望工事	・河川等の草刈及び浚渫 ・町内会要望工事	・河川等の草刈及び浚渫 ・町内会要望工事 ・ポンプ施設等工事(長寿命化)		

  

成果	成果指標	単位	年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
	排水路整備に関する町内会の満足率	%	目標	70	70	70	70
			実績	59	64	61	
			目標				
実績							

Check【事業評価】

(1) 「事業の必要性」の検証・評価

(1)必要性	①行政関与の必要性	義務的な事務事業及び経常的な事務事業か ■ いいえ	→	④「事業の必要性」の評価 必要性和高い ■ E 継続 ※2「改善の必要性」の評価へ
	②特定項目	<input type="checkbox"/> 国・県・民間事業者等が同様のサービスを行っている <input type="checkbox"/> 社会情勢の変化等により市民ニーズの必要性が低下している事業や市民ニーズを把握しておらずニーズが不明な事業である	→	
	③第8次総合計画との関連性	第8次総合計画に体系付けられているか □ いいえ	→	
④「事業の必要性」の評価	必要性が低い	<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> A 直ちに廃止 <input type="checkbox"/> B 30年度までに廃止 <input type="checkbox"/> C 33年度までに廃止 目標 年度 <input type="checkbox"/> D 廃止困難(必要性を再評価)		
⑤事業を廃止した場合の影響・廃止困難な理由など				

※④で、A～Dのいずれを選択した場合も、⑤は必須。

⑤記載後 A～Cを選択している場合 → Action【今後の方向性】へ

Dを選択している場合 → 2「改善の必要性」の検証・評価以降、すべて記載

平成28年度事務事業総点検 評価シート

(2) 「改善の必要性」の検証・評価

(1)有効性	①目標に対する進捗状況	事業実施により意図した成果が得られているか検証し、判断の理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 不十分 河川等の計画的な維持管理を行っています。 町内会要望に基づき排水路整備を行っています。							
	②成果向上の余地	今以上に成果が向上する可能性があるか検証し、判断の理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある 町内会要望に対する可否決定の説明を明瞭簡潔に行っています。							
	③上位施策への貢献度	事業実施により上位の施策の実現に貢献しているか検証し、判断の理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 低い 河川等の適切な維持管理により良好な水環境の確保ができます。							
(2)効率性	①民間活力等の活用	外部委託や指定管理者制度の導入、NPO等の活用による事業実施が可能か検証し、判断の理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 <input type="checkbox"/> 可能 民間活力が活用できる部分はすでに活用しています。							
	②事業費の削減	現在の成果水準のまま事業費の削減が可能か検証し、判断の理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 <input type="checkbox"/> 可能 既に事業費の削減が十分に行われており、これ以上の見直しが困難です。 ただし、新技術等によりコスト削減が可能な場合は積極的に採用します。							
	③事業の効率化・簡素化	実施方法の見直しや創意工夫により、事業の効率化・簡素化の可否を検証し、判断の理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 <input type="checkbox"/> 可能 既に事務の効率化が十分に行われており、これ以上の見直しが困難です。							
	④事務事業のスリム化	事務事業の統合や分割により、効果の向上を図ることができるか。できる場合は内容を記入 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 分割 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:30%;">既存の事務事業</td> <td style="width:20%;"></td> <td style="width:20%;"></td> <td style="width:20%;"></td> </tr> <tr> <td>再編後の事務事業</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> (内容) <div style="border: 1px solid black; height: 40px; width: 100%;"></div>	既存の事務事業				再編後の事務事業		
既存の事務事業									
再編後の事務事業									
		削減額見込(概算) 千円							
(3)公平性	①事業規模・サービス水準	環境変化や他の自治体等との比較により、当市の事業規模やサービス水準の可否を検証し、判断理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 適正 <input type="checkbox"/> 過大 <input type="checkbox"/> 過小 優先順位を考慮し、計画的な維持管理を行っています。							
	②受益者負担	受益者負担の適否を検証し、判断の理由を記入 <input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 適正 <input type="checkbox"/> 過大 <input type="checkbox"/> 過小 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> 問題ない <input type="checkbox"/> 検討必要 不特定多数の方が恩恵を受ける事業のため受益者負担は発生しないと考えます。							
「改善の必要性」の評価		<input type="checkbox"/> 有 <table style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr> <td style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <input type="checkbox"/> 見直し  <input type="checkbox"/> 拡充  <input type="checkbox"/> 縮小・統合                              目標 年度                         </td> </tr> </table> <input checked="" type="checkbox"/> 無(現状維持)	<input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 目標 年度						
<input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 目標 年度									

平成28年度事務事業総点検 評価シート

Action【今後の方向性】

改善取組	課題	活動実績・成果・事業評価の内容を踏まえて記入 町内会要望工事の入札不調により、町内会の要望への対応が遅れる状況が発生しています。		
	改善取組	上記課題に対する平成28年度における改善取組 工法、発注時期等の見直しを行い、工事の適切な設計と早期発注に努めます。		
主管課評価 (再掲)	事業の必要性		改善の必要性	
	必要性が低い	必要性が高い	目標 平成 0 年度	
	<input type="checkbox"/> A 直ちに廃止 <input type="checkbox"/> B 30年度までに廃止 <input type="checkbox"/> C 33年度までに廃止 目標 0 年度 <input type="checkbox"/> D 廃止困難	<input checked="" type="checkbox"/> E 継続	<input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	
評価の総括	今後も各町内会との協働による維持管理活動を推進します。			

平成28年度事務事業総点検 評価シート

事業番号	499	所属	建設部土木課河川係			起案者	神谷 征裕
事業名	河川新設改良事業					決裁者	山下 孝
事業区分	<input type="checkbox"/>	義務的	<input type="checkbox"/>	経常的	<input checked="" type="checkbox"/>	政策的	連絡先
							0566-71-2239
事務事業の分類	<input type="checkbox"/>	企画計画立案	<input type="checkbox"/>	調査・研究	<input type="checkbox"/>	規制・指導	<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/>	内部管理	<input type="checkbox"/>	広報・普及啓発	<input type="checkbox"/>	徴収・収納	<input type="checkbox"/>
事務事業の分類	<input type="checkbox"/>	施設管理	<input type="checkbox"/>	窓口、受付	<input checked="" type="checkbox"/>	用地取得・処分	<input type="checkbox"/>
	<input checked="" type="checkbox"/>	施設設計・建設	<input type="checkbox"/>	イベント・講座	<input type="checkbox"/>	現業業務	<input type="checkbox"/>
							内線
							2278
							育成・支援・相談
							補助・助成・手当・サービス給付
							検査・審査・監査
							その他

Plan【事業概要】

総合計画体系	第7次	3-2-1-1-1		予算科目	会計	一般会計		
	第8次	4-2-(3)、(9)			款	40	土木費	
		11-5-(1)、(9)			項	15	河川費	
					目	10	河川新設改良費	
市長マニフェスト	<input type="checkbox"/>	該当	<input checked="" type="checkbox"/>	非該当	H28当初予算説明書該当ページ			
実施計画	<input checked="" type="checkbox"/>	該当	<input type="checkbox"/>	非該当				235
総合計画以外の計画	雨水マスタープラン							
根拠法令	無							
議会答弁	無							
陳情・市民要望	無							
実施方法	一部委託		委託先	民間企業				
実施期間	開始	平成 元 年度			終期	平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> なし		
求める成果 (目的)	誰(受益者)が				~になる			
	河川が				整備される			
事務事業の内容 (手段)	浸水被害解消のため河川及び排水路の整備を行います。 5年確率の計画規模で整備します。 雨水マスタープランに基づき、貯めたり、浸透させたりする施設を整備して「より災害に強いまちづくり」を目指します。							
事務の内容	工事の設計、積算及び監督 町内会等との協働による防災意識の普及活動							

Do【事業費(千円)、事業実績(活動・成果)】

	No	区分	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
			実績	実績	実績	予算
年間事業費等推移	① 歳出	事業費 (千円)	47,443	92,377	84,130	89,730
		需用費				618
		役務費				1,500
		委託料			35,617	45,600
		使用料及び賃借料				
		負担金、補助及び交付金				500
		その他	47,443	92,377	48,513	41,512
	②	人件費	12,978	9,828	9,702	8,190
		正規職員 (人)	2.06	1.56	1.54	1.3
		臨時職員人件費 (千円)				
③	年間経費(①+②) (千円)	60,421	102,205	93,832	97,920	
④ 歳入	特定財源(市税等の一般財源以外) (千円)	0	0	0	0	
	国庫・県支出金 (千円)					
	受益者負担金 (千円)					
	その他 (千円)					
⑤	一般財源(③-④) (千円)	60,421	102,205	93,832	97,920	

平成28年度事務事業総点検 評価シート

活動実績	平成25年度実績	平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度計画				
	・水田貯留工事 ・住民手作りハザードマップ作成 ・大雨行動訓練	・住民手作りハザードマップ作成 ・大雨行動訓練 ・河川水位観測システム構築(市)	・水田貯留工事 ・住民手作りハザードマップ作成 ・大雨行動訓練	・水田貯留工事 ・住民手作りハザードマップ作成 ・大雨行動訓練	・水田貯留工事 ・住民手作りハザードマップ作成 ・大雨行動訓練 ・河川水位観測システム構築(県と連携)			

  

成果	成果指標	単位	年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
	5年確率の降雨量を流すことができる流域面積	ha	目標	2	2	2	2
			実績	2	8	35	
	家屋床上浸水戸数	戸	目標	0	0	0	0
実績			0	0	0		

Check【事業評価】

(1) 「事業の必要性」の検証・評価

(1)必要性	①行政関与の必要性	義務的な事務事業及び経常的な事務事業か ■ いいえ	→	④「事業の必要性」の評価
	②特定項目	<input type="checkbox"/> 国・県・民間事業者等が同様のサービスを行っている <input type="checkbox"/> 社会情勢の変化等により市民ニーズの必要性が低下している事業や市民ニーズを把握しておらずニーズが不明な事業である	→	
	③第8次総合計画との関連性	第8次総合計画に体系付けられているか □ いいえ	→	
④「事業の必要性」の評価	<input type="checkbox"/> 廃止 必要性が低い <input type="checkbox"/> D 廃止困難(必要性を再評価)	( <input type="checkbox"/> A 直ちに廃止 <input type="checkbox"/> B 30年度までに廃止 <input type="checkbox"/> C 33年度までに廃止 目標 年度                 )	→	必要性が高い ■ E 継続 ※2「改善の必要性」の評価へ
⑤事業を廃止した場合の影響・廃止困難な理由など				

※④で、A～Dのいずれを選択した場合も、⑤は必須。

⑤記載後 A～Cを選択している場合 → Action【今後の方向性】へ

Dを選択している場合 → 2「改善の必要性」の検証・評価以降、すべて記載

平成28年度事務事業総点検 評価シート

(2) 「改善の必要性」の検証・評価

(1)有効性	①目標に対する進捗状況	事業実施により意図した成果が得られているか検証し、判断の理由を記入 ■ 順調 □ 不十分 雨水マスタープランに基づき、計画的に事業を遂行しています。	
	②成果向上の余地	今以上に成果が向上する可能性があるか検証し、判断の理由を記入 □ ない ■ ある 現行の水田貯留は地形的に適した水田群の特定、地権者の同意取得が困難なため実施方法の見直しを行います。	
	③上位施策への貢献度	事業実施により上位の施策の実現に貢献しているか検証し、判断の理由を記入 ■ 高い □ 低い 水田はもともと雨水を貯留する機能を有しているが、さらに多く貯め込むことによって洪水抑制効果があがります。	
(2)効率性	①民間活力等の活用	外部委託や指定管理者制度の導入、NPO等の活用による事業実施が可能か検証し、判断の理由を記入 ■ 不可能 □ 可能 民間活力を活用できる部分はすでに活用しています。	
	②事業費の削減	現在の成果水準のまま事業費の削減が可能か検証し、判断の理由を記入 □ 不可能 ■ 可能 水田貯留において、実施方法の見直しにより、水路改修工事が不要となります。	
	③事業の効率化・簡素化	実施方法の見直しや創意工夫により、事業の効率化・簡素化の可否を検証し、判断の理由を記入 □ 不可能 ■ 可能 水田貯留において、現行の方式と水田ごとに発生する雨水を当該水田に貯留する方式を並行して実施します。	
	④事務事業のスリム化	事務事業の統合や分割により、効果の向上を図ることができるか。できる場合は内容を記入 ■ ない □ 統合 □ 分割	
		削減額見込(概算)	千円
(3)公平性	①事業規模・サービス水準	環境変化や他の自治体等との比較により、当市の事業規模やサービス水準の可否を検証し、判断理由を記入 ■ 適正 □ 過大 □ 過小 雨水マスタープランに基づき計画的に整備を遂行しています。	
	②受益者負担	受益者負担の適否を検証し、判断の理由を記入 □ ある □ 適正 □ 過大 □ 過小 ■ ない ■ 問題ない □ 検討必要 地域が恩恵を受ける事業のため受益者負担は発生しないと考えます。	
「改善の必要性」の評価		<p style="text-align: center;">■ 有</p> <div style="display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> <div style="font-size: 2em; margin-right: 10px;">{</div> <div style="text-align: left;"> <p>■ 見直し</p> <p>□ 拡充</p> <p>□ 縮小・統合</p> </div> <div style="font-size: 2em; margin-left: 10px;">}</div> </div> <p style="text-align: center;">目標 29 年度</p> <p style="text-align: center;">□ 無(現状維持)</p>	

平成28年度事務事業総点検 評価シート

Action【今後の方向性】

改善取組	課題	活動実績・成果・事業評価の内容を踏まえて記入 現行の水田貯留(水路流量調整方式)は実施可能な場所の選定及び地権者の同意取得に苦慮しています。		
	改善取組	上記課題に対する平成28年度における改善取組 水田の排水マスに流量調整用の堰板を設置し、水田1枚ごとに雨水貯留機能を増大させる方式(排水マス流量調整方式)を併用します。		
主管課評価 (再掲)	事業の必要性		改善の必要性	
	必要性が低い	必要性が高い	見直し 目標 平成 29 年度 拡充 縮小・統合 現状維持	
	<input type="checkbox"/> A 直ちに廃止 <input type="checkbox"/> B 30年度までに廃止 <input type="checkbox"/> C 33年度までに廃止 目標 0 年度 <input type="checkbox"/> D 廃止困難	<input checked="" type="checkbox"/> E 継続		
評価の総括	本事業は浸水対策として安心・安全なまちづくりには欠かせない事業であるため、今後も引き続き実施します。			

平成28年度事務事業総点検 評価シート

事業番号	501	所属	建設部土木課河川係			起案者	神谷 征裕
事業名	調整池整備事業					決裁者	山下 孝
事業区分	<input type="checkbox"/>	義務的	<input type="checkbox"/>	経常的	<input checked="" type="checkbox"/>	政策的	連絡先
							0566-71-2239
事務事業の分類	<input type="checkbox"/>	企画計画立案	<input type="checkbox"/>	調査・研究	<input type="checkbox"/>	規制、指導	<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/>	内部管理	<input type="checkbox"/>	広報・普及啓発	<input type="checkbox"/>	徴収・収納	<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/>	施設管理	<input type="checkbox"/>	窓口、受付	<input type="checkbox"/>	用地取得・処分	<input type="checkbox"/>
	<input checked="" type="checkbox"/>	施設設計・建設	<input type="checkbox"/>	イベント・講座	<input type="checkbox"/>	現業業務	<input type="checkbox"/>
							その他

Plan【事業概要】

総合計画体系	第7次	3-2-1-1-2		予算科目	会計	一般会計		
	第8次	11-5-(1)			款	40	土木費	
		項			15	河川費		
		目			10	河川新設改良費		
市長マニフェスト	<input type="checkbox"/>	該当	<input checked="" type="checkbox"/>	非該当	H28当初予算説明書該当ページ		235	
実施計画	<input checked="" type="checkbox"/>	該当	<input type="checkbox"/>	非該当				
総合計画以外の計画	雨水マスタープラン、内水対策総合計画							
根拠法令	無							
議会答弁	無							
陳情・市民要望	無							
実施方法	一部委託	委託先	民間企業					
実施期間	開始	平成 14 年度			終期	平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> なし		
求める成果 (目的)	誰(受益者)が				~になる			
	河川流域の市民が				調整池が整備されることで浸水被害を受け難くなる			
事務事業の内容 (手段)	平成12年度の東海豪雨をはじめとする集中豪雨や市街化の進展による雨水の流出増により、浸水被害が多発し緊急に浸水対策を施す必要性が生じてきました。流域全体の河川流下能力不足を解消するため計画的に調整池を設置し浸水被害の軽減を図ります。							
事務の内容	工事、委託の設計、積算及び監督							

Do【事業費(千円)、事業実績(活動・成果)】

	No	区分	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	
			実績	実績	実績	予算	
年間事業費等推移	① 歳出	事業費 (千円)	3,633	280,939	329,362	652,600	
		需用費					
		役務費					
		委託料			47,839	34,000	
		使用料及び賃借料					
		負担金、補助及び交付金					
			3,633	280,939	281,523	618,600	
	② 歳入	人件費	人件費 (人)	1,260	10,017	6,111	8,316
			正規職員 (人)	0.2	1.59	0.97	1.32
		臨時職員人件費 (千円)					
③ 年間経費(①+②) (千円)		4,893	290,956	335,473	660,916		
④ 歳入	特定財源(市税等の一般財源以外) (千円)	特定財源(市税等の一般財源以外) (千円)	0	102,660	110,000	107,000	
		国庫・県支出金 (千円)		102,660	110,000	107,000	
		受益者負担金 (千円)					
		その他 (千円)					
⑤ 一般財源(③-④) (千円)	4,893	188,296	225,473	553,916			

平成28年度事務事業総点検 評価シート

活動実績	平成25年度実績	平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度計画				
			・二本木小学校調整池: 導水管整備工事	・二本木小学校調整池: 本体工事 ・明治本町調整池:詳細 設計 ・南明2号公園調整池: 基本設計	・二本木小学校調整池:増補 管整備工事 ・明治本町調整池:本体工事 ・南明治2号公園調整池:詳 細設計			

  

成果	成果指標	単位	年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
	調整池・遊水地容量	m <sup>3</sup>	目標	362133	370000	382600	387600
			実績	360284	360284	364404	
			目標				
実績							

Check【事業評価】

(1) 「事業の必要性」の検証・評価

(1)必要性	①行政関与の必要性	義務的な事務事業及び経常的な事務事業か <input checked="" type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/> はい	→	④「事業の必要性」の評価 必要性が高い <input checked="" type="checkbox"/> E 継続 ※2「改善の必要性」の評価へ
	②特定項目	<input type="checkbox"/> 国・県・民間事業者等が同様のサービスを行っている <input type="checkbox"/> 社会情勢の変化等により市民ニーズの必要性が低下している事業や市民ニーズを把握しておらずニーズが不明な事業である <input type="checkbox"/> 該当する	→	
	③第8次総合計画との関連性	第8次総合計画に体系付けられているか <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/> はい	→	
④「事業の必要性」の評価	必要性が低い	<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> A 直ちに廃止 <input type="checkbox"/> B 30年度までに廃止 <input type="checkbox"/> C 33年度までに廃止 目標 年度 <input type="checkbox"/> D 廃止困難(必要性を再評価)		
⑤事業を廃止した場合の影響・廃止困難な理由など				

※④で、A～Dのいずれを選択した場合も、⑤は必須。

⑤記載後 A～Cを選択している場合 → Action【今後の方向性】へ

Dを選択している場合 → 2「改善の必要性」の検証・評価以降、すべて記載

平成28年度事務事業総点検 評価シート

(2) 「改善の必要性」の検証・評価

(1)有効性	①目標に対する進捗状況	事業実施により意図した成果が得られているか検証し、判断の理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 不十分 雨水マスタープラン、内水対策総合計画に基づき計画的に整備を行っています。							
	②成果向上の余地	今以上に成果が向上する可能性があるか検証し、判断の理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある 現状計画的に整備を行っており、事業投資効果を見極めたうえで整備時期を判断する必要があります。							
	③上位施策への貢献度	事業実施により上位の施策の実現に貢献しているか検証し、判断の理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 低い 調整池の整備により、浸水被害が軽減されます。							
(2)効率性	①民間活力等の活用	外部委託や指定管理者制度の導入、NPO等の活用による事業実施が可能か検証し、判断の理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 <input type="checkbox"/> 可能 民間活力が活用できる部分はすでに活用しています。							
	②事業費の削減	現在の成果水準のまま事業費の削減が可能か検証し、判断の理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 <input type="checkbox"/> 可能 事業費の削減の検討は十分に行っており、これ以上の見直しが困難です。ただし、新技術等によりコスト削減が可能な場合は積極的に採用します。							
	③事業の効率化・簡素化	実施方法の見直しや創意工夫により、事業の効率化・簡素化の可否を検証し、判断の理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 <input type="checkbox"/> 可能 既に事務の効率化が十分に行われており、これ以上の見直しが困難です。							
	④事務事業のスリム化	事務事業の統合や分割により、効果の向上を図ることができるか。できる場合は内容を記入 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 分割 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:30%;">既存の事務事業</td> <td style="width:20%;"></td> <td style="width:20%;"></td> <td style="width:20%;"></td> </tr> <tr> <td>再編後の事務事業</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> (内容) <div style="border: 1px solid black; height: 40px; width: 100%;"></div>	既存の事務事業				再編後の事務事業		
既存の事務事業									
再編後の事務事業									
		削減額見込(概算) 千円							
(3)公平性	①事業規模・サービス水準	環境変化や他の自治体等との比較により、当市の事業規模やサービス水準の可否を検証し、判断理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 適正 <input type="checkbox"/> 過大 <input type="checkbox"/> 過小 事業投資効果を見極めたうえで計画的な整備を行っています。							
	②受益者負担	受益者負担の適否を検証し、判断の理由を記入 <input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 適正 <input type="checkbox"/> 過大 <input type="checkbox"/> 過小 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> 問題ない <input type="checkbox"/> 検討必要 地域が恩恵を受ける事業のため受益者負担は発生しないと考えます。							
「改善の必要性」の評価		<input type="checkbox"/> 有 <table style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr> <td style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <input type="checkbox"/> 見直し  <input type="checkbox"/> 拡充  <input type="checkbox"/> 縮小・統合                              目標 年度                         </td> </tr> </table> <input checked="" type="checkbox"/> 無(現状維持)	<input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 目標 年度						
<input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 目標 年度									

平成28年度事務事業総点検 評価シート

Action【今後の方向性】

改善取組	課題	活動実績・成果・事業評価の内容を踏まえて記入 調整池整備工事は大規模な工事となるため長期間にわたり市民生活に影響を与えます。	
	改善取組	上記課題に対する平成28年度における改善取組 二次製品を採用することで工期短縮を図ります。	
主管課評価 (再掲)	事業の必要性		改善の必要性
	必要性が低い	必要性が高い	
	<input type="checkbox"/> A 直ちに廃止 <input type="checkbox"/> B 30年度までに廃止 <input type="checkbox"/> C 33年度までに廃止 目標 0 年度 <input type="checkbox"/> D 廃止困難	<input checked="" type="checkbox"/> E 継続	<input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
評価の総括	浸水被害の軽減を図るため、今後も計画的に事業を推進する。		

平成28年度事務事業総点検 評価シート

事業番号	502	所属	建設部土木課河川係			起案者	神谷 征裕
事業名	雨水貯留浸透施設設置事業					決裁者	山下 孝
事業区分	<input type="checkbox"/>	義務的	<input type="checkbox"/>	経常的	<input checked="" type="checkbox"/>	政策的	連絡先
							0566-71-2239
事務事業の分類	<input type="checkbox"/>	企画計画立案	<input type="checkbox"/>	調査・研究	<input type="checkbox"/>	規制、指導	<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/>	内部管理	<input type="checkbox"/>	広報・普及啓発	<input type="checkbox"/>	徴収・収納	<input checked="" type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/>	施設管理	<input type="checkbox"/>	窓口、受付	<input type="checkbox"/>	用地取得・処分	<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/>	施設設計・建設	<input type="checkbox"/>	イベント・講座	<input type="checkbox"/>	現業業務	<input type="checkbox"/>
						内線	2278
						<input type="checkbox"/>	育成・支援・相談
						<input checked="" type="checkbox"/>	補助・助成・手当・サービス給付
						<input type="checkbox"/>	検査・審査・監査
						<input type="checkbox"/>	その他

Plan【事業概要】

総合計画体系	第7次	3-2-1-3-2		予算科目	会計	一般会計		
	第8次	4-2-(3)			款	40	土木費	
		11-5-(1)			項	15	河川費	
					目	10	河川新設改良費	
市長マニフェスト	<input type="checkbox"/>	該当	<input checked="" type="checkbox"/>	非該当	H28当初予算説明書該当ページ		235	
実施計画	<input type="checkbox"/>	該当	<input checked="" type="checkbox"/>	非該当				
総合計画以外の計画	雨水マスタープラン							
根拠法令	有	安城市雨水貯留浸透施設設置補助金交付要綱						
議会答弁	無							
陳情・市民要望	無							
実施方法	直営	委託先						
実施期間	開始	平成 15 年度	終期	平成 年度	■ なし			
求める成果 (目的)	誰(受益者)が			~になる				
	雨水貯留浸透施設を設置した市民が			浸水対策に貢献している				
事務事業の内容 (手段)	雨水の流出抑制及び雨水の地下浸透を推進し、雨水の有効利用及び良好な水環境を図り、もって地球環境の保全に資するため雨水貯留施設及び浸透施設を設置する者に対し補助金を交付します。管理協定第5条において当該施設の7年以上の保全が定められており、設置後4年目及び7年目の補助者に対してアンケート調査を行います。							
事務の内容	雨水貯留の意義付けのPR 補助制度のPR 申請手続き事務							

Do【事業費(千円)、事業実績(活動・成果)】

	No	区分	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	
			実績	実績	実績	予算	
年間事業費等推移	① 歳出	事業費 (千円)	949	907	923	2,000	
		需用費					
		役務費					
		委託料					
		使用料及び賃借料					
		負担金、補助及び交付金	949	907	923	2,000	
	② 歳入	人件費	正規職員 (人)	0.26	0.26	0.37	0.42
			臨時職員人件費 (千円)				
		③ 年間経費(①+②) (千円)	2,587	2,545	3,254	4,646	
		④ 歳入	特定財源(市税等の一般財源以外) (千円)	0	0	0	0
国庫・県支出金 (千円)							
受益者負担金 (千円)							
その他 (千円)							
⑤ 一般財源(③-④) (千円)	2,587	2,545	3,254	4,646			

平成28年度事務事業総点検 評価シート

活動実績	平成25年度実績	平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度計画
	・啓発活動 ・補助申請業務	・啓発活動 ・補助申請業務	・啓発活動 ・補助申請業務	・啓発活動 ・補助申請業務

  

成果	成果指標	単位	年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
	雨水貯留浸透施設設置補助 件数	件	目標	150	160	174	180
			実績	324	363	403	
	設置者の活用率	%	目標	100	100	100	100
実績			100	100	100		

Check【事業評価】

(1) 「事業の必要性」の検証・評価

(1)必要性	①行政関与の必要性	義務的な事務事業及び経常的な事務事業か ■ いいえ	➡	④「事業の必要性」の評価 必要性が高い ■ E 継続 ※2「改善の必要性」の評価へ
	②特定項目	<input type="checkbox"/> 国・県・民間事業者等が同様のサービスを行っている <input type="checkbox"/> 社会情勢の変化等により市民ニーズの必要性が低下している事業や市民ニーズを把握しておらずニーズが不明な事業である	➡	
	③第8次総合計画との関連性	第8次総合計画に体系付けられているか ■ いいえ	➡	
④「事業の必要性」の評価	<input type="checkbox"/> 廃止 必要性が低い <input type="checkbox"/> D 廃止困難(必要性を再評価)	<input type="checkbox"/> A 直ちに廃止 <input type="checkbox"/> B 30年度までに廃止 <input type="checkbox"/> C 33年度までに廃止 目標 年度	➡	
⑤事業を廃止した場合の影響・廃止困難な理由など				

※④で、A～Dのいずれを選択した場合も、⑤は必須。

⑤記載後 A～Cを選択している場合 → Action【今後の方向性】へ  
Dを選択している場合 → 2「改善の必要性」の検証・評価以降、すべて記載

平成28年度事務事業総点検 評価シート

(2) 「改善の必要性」の検証・評価

(1)有効性	①目標に対する進捗状況	事業実施により意図した成果が得られているか検証し、判断の理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 不十分 雨水マスタープランに基づき計画的に業務を遂行しています。		
	②成果向上の余地	今以上に成果が向上する可能性があるか検証し、判断の理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある 啓発活動を継続的に行ってきたため、十分な成果をあげています。		
	③上位施策への貢献度	事業実施により上位の施策の実現に貢献しているか検証し、判断の理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 低い 節水による水循環健全化への貢献や雨天時の治水効果が得られます。		
(2)効率性	①民間活力等の活用	外部委託や指定管理者制度の導入、NPO等の活用による事業実施が可能か検証し、判断の理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 <input type="checkbox"/> 可能 民間活力を活用できる部分はすでに活用しています。		
	②事業費の削減	現在の成果水準のまま事業費の削減が可能か検証し、判断の理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 <input type="checkbox"/> 可能 様々なイベント等に出向き費用をかけずに啓発活動をしています。		
	③事業の効率化・簡素化	実施方法の見直しや創意工夫により、事業の効率化・簡素化の可否を検証し、判断の理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 <input type="checkbox"/> 可能 既に事務の効率化が十分に行われており、これ以上の見直しが困難です。		
	④事務事業のスリム化	事務事業の統合や分割により、効果の向上を図ることができるか。できる場合は内容を記入 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 分割		
既存の事務事業		.....		
再編後の事務事業		.....		
		(内容)		
		削減額見込(概算)		
		千円		
(3)公平性	①事業規模・サービス水準	環境変化や他の自治体等との比較により、当市の事業規模やサービス水準の可否を検証し、判断理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 適正 <input type="checkbox"/> 過大 <input type="checkbox"/> 過小 近隣の自治体と比較した結果、適正と判断しています。		
	②受益者負担	受益者負担の適否を検証し、判断の理由を記入 <input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 適正 <input type="checkbox"/> 過大 <input type="checkbox"/> 過小 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> 問題ない <input type="checkbox"/> 検討必要 市民、事業者との協働による雨水対策に取り組んでいるため問題ないと考えます。		
「改善の必要性」の評価		<input type="checkbox"/> 有 <table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr> <td> <input type="checkbox"/> 見直し  <input type="checkbox"/> 拡充  <input type="checkbox"/> 縮小・統合                              目標                         </td> <td>                             年度                         </td> </tr> </table> <input checked="" type="checkbox"/> 無(現状維持)	<input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 目標	年度
<input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 目標	年度			

平成28年度事務事業総点検 評価シート

Action【今後の方向性】

改善取組	課題	活動実績・成果・事業評価の内容を踏まえて記入 補助の申請件数が減少傾向にあります。		
	改善取組	上記課題に対する平成28年度における改善取組 これまで以上に啓発活動を行い、住民や事業者への周知を図ります。		
主管課評価 (再掲)	事業の必要性		改善の必要性	
	必要性が低い	必要性が高い	目標 平成 0 年度	
	<input type="checkbox"/> A 直ちに廃止 <input type="checkbox"/> B 30年度までに廃止 <input type="checkbox"/> C 33年度までに廃止 目標 0 年度 <input type="checkbox"/> D 廃止困難	<input checked="" type="checkbox"/> E 継続	<input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	
評価の総括	浸水対策は行政だけでなく、市民と一緒に推進していく必要があり、安心・安全なまちづくりを行っていくため、今後も引き続き実施していきます。			